



## スポーツの秋、芸術の秋、読書の秋

10月7日(水)、秋晴れのもと、体育祭が開催されました。全校が一堂に会して行う学校行事は初めてで、カラフルなTシャツ姿で各競技に取り組みました。各部の新人戦や発表会も多く行われました。また情報モラル研修会、スマホ教室、保健講話など、大切な話を聞く機会も設けました。



読書週間～ポップの展示～

### 体育祭を実施して

体育委員長 **佐藤 慧典** (3年・坂元中出身)

今年の体育祭は、球技大会や例年通りの種目ができず、体育祭が始まる前までは、楽しみに思っていなかった人もいたかもしれません。しかし、いざ体育祭が始まると全校生徒がとても盛り上がり、競技や応援を楽しく行うことができました。各種目で3年生のみならず、2・1年生も負けず劣らずの活躍をし、総合優勝は2年6組でした。

体育祭実行委員は準備期間が短い中、全員が協力して、積極的に行動して、無事に体育祭ができ、本当に良かったと思います。そして、よい思い出となったと思います。来年はさらに充実した体育祭にしていってほしいと思います。皆様ご協力ありがとうございました。



### 運動部 各種大会で力を発揮しました

9月から11月にかけて、各競技で新人大会を始めとして、全国大会へとつながる大会が行われています。女子テニス部、女子バスケットボール部が県大会で上位入賞を果たしました。

#### テニス県新人大会に参加して

テニス部

**高橋 唯** (1年・名取一中出身)

県新人大会は、高校に入ってから初めて大きな大会でした。

9月に行われた個人戦では、シングルス・ダブルスに出場し、ダブルスは高橋瑠奈先輩と組むということもあって、すごく緊張していました。ですが、瑠奈先輩は優しく声をかけてくださって、試合中も楽しくコミュニケーションをとりながら臨むことができました。

シングルス・ダブルスともに勝ち進み、決勝に出ることになりました。決勝に進んだことはあまりなく、普段以上に緊張していました。でも、先輩方や1年生のみんなからの励ましの言葉で、一番いいプレーをすることができて、どちらも優勝することができました。

10月に行われた団体戦では、決勝トーナメントに出場し、第3位になりました。

これからも頑張って練習していきます。

#### 県選手権大会に参加して

バスケットボール部

**鹿野流瑠那**

(2年・岩沼北中出身)

10月17日、18日に気仙沼市で行われた県選手権大会で私たち女子バスケットボール部は、第3位に入賞することができました。

1日目の白石高校戦では86-51で勝ち、東北高校戦では、接戦の末、91-89で勝ち、準決勝に進むことができました。2日目の明成高校戦では、48-99で、尚綱学院高校戦では、68-101で負けという結果でした。

コロナの影響で思うように部活ができず、先輩方の急な引退から初めて臨んだ公式戦でした。東北高校戦では、入りからリードすることができ、同点まで追いつかれた場面もありましたが、勝ちきることができました。明成高校や尚綱学院高校戦では、トップレベルの技術や自分たちに足りないもの等を学ぶことができました。たくさん見つけた課題の改善に向けて、これからも頑張っていきます。

### スマホ教室に参加して

伊達 陽太 (2年・岩沼中)

今回のスマホ・ケータイ安全教室に参加して、私たちが普段利用しているSNSやインターネットには様々な危険が潜んでいると分かりました。LINEやメールなどの文字のやり取りは、相手の受け取り方によって誤解を招くこともあります。また、SNSでの投稿や書き込みによって相手の心を傷つけたり、犯罪に巻き込まれたりする可能性もあります。相手の顔が見えず、匿名性が高いことから誹謗中傷、いじめなどがエスカレートしやすい点にも注意が必要です。そのため、相手の状況や気持ちを想像し、思いやり、よく考えて行動することが大切だと思います。

先日「夢をかなえる脳と心の育て方」未来のカギはスマホに負けない強い心」と題して、一年生対象に、情報モラル研修会が行われました。脳科学の研究から、スマートフォンの使用が一時間以上になると、脳活動の低下を誘発し、学力にも影響があるということについて、分かりやすく説明していただきました。講師の**楠 浩平**先生は、千葉県千葉市のご出身で、大学進学を機に仙台市にいらつしやいました。「脳トレ」で有名な川島隆太教授の下で、脳科学の研究をしていらつしやいます。

応用脳科学研究分野 助教 博士(医学) **楠 浩平** 様



**Q** 今のお仕事に就かれた理由は?

**A** 幼少期から好奇心旺盛な性格で、不思議に感じた物事を調べることが好きだったので、研究者を志しました。また、将来は好きなことを仕事にしたいと考えていたので、研究者の中でも自分で自由に研究テーマを決められる大学教員の職に就きました。

**Q** 今のお仕事の楽しさや魅力は?

**A** 楽しさは、誰も答えを知らない謎を世界で初めて解き明かす興奮と達成感を味わえることです。魅力は、得られた研究成果を広く世界へ発信することで、より良い社会づくりに貢献できることです。

**Q** このお仕事での一番の思い出は?

**A** オーストラリアのシドニー大学へ留学したことです。シドニーは他国籍他民族な街で、自分の常識と外れた行動も、文化が違うのだから仕方がないと、皆それぞれ寛容に受け入れて生活していました。多文化の環境に身を置くことで、他人の意見や価値観を尊重して受け入れる広い心を持つことの大切さを、改めて感じました。

**Q** 日頃から心がけていることは?

**A** 「落ちた場所から立ち上がる」ことを心がけています。私の人生は挫折の連続でした。しかし、夢や志を持って全力で努力する過程で得られた知識・経験・技術・仲間、それら全てが貴重な財産となっています。高い目標を掲げて例え失敗したとしても、その時その場所で自分にできる最大限の努力を真摯に続けることが大切だと考えています。

**Q** これから取り組みたいことや目標は?

**A** 近い将来、ロボットや人工知能が発展し、人間に置き換わる時代が訪れると言われています。機械に支配されることなく、人間ならではの豊かな情操と創造力を発揮して、社会で活躍できる人材を育成する教育の実現を目標に、これから研究に取り組みたいと考えています。

**Q** 北高生の印象は?

**A** 講演中の問いかけに対して積極的に手を挙げて答えてくれたり、講演後にも多くの質問をしてくれたりしたことが印象的でした。これからの気持ちも大切に、人前で自分の意見を堂々と発信できる大人へと成長していただけたら嬉しいですね。

**Q** 本校生にメッセージを!

**A** 青春とは美しく儂いものです。世界一の大富豪がどれだけ大金を注ぎ込んでも買えることはできません。いまの皆さんはそれだけの価値がある青春時代を生きています。スマホやゲームで無駄にして良い時間など一秒もないはず。勉強、部活、友情、恋愛、全てに対して後悔のないよう全力で挑みましょう。成功も失敗も全ての経験が、この先の人生を支える糧になります。素敵な仲間と充実した青春時代を楽しみ、一生の思い出を作ってください!

**文化部の活躍です** この他にも、演劇部が仙南地区代表として11月の県大会に出場します。

### 仙南高等学校美術展に参加して

美術部 **佐竹 志珠** (2年・船岡中出身)

今回の仙南高等学校美術展は、コロナの影響で昨年より少し忙しい作品制作になったと思います。1年生のときは静物画を中心に、見たまま描くことをしていましたが、先輩方や他校の人たちの作品を見て、沢山の改善点を見つけました。それを糧に、今年作品制作では、桜並木がきれいな写真をもとに描きました。

夏休みが例年より短かったり、テスト期間と重なったりして大変でしたが、できる限りの時間をかけて制作することができました。

そしてすごい作品が並ぶ中、美育研究会賞を頂き、とてもうれしかったです。

先生からの講評などで気付いた欠点をバネにして、次の美術展でより良いものを描けるよう頑張ります。



### 仙南音楽祭に参加して

ギター部 **山田 彩愛** (2年・増田中出身)

私達ギター部は、10月21日に開催された第68回仙南地区高等学校音楽発表会に参加させていただきました。

今年には新型コロナウイルスの影響で文化祭が中止になるなど、例年通りの発表会が行われなかった中、やっと迎えた発表会でした。だからこそこの発表会に向けてこの1曲に集中して練習ができました。グループ内で目標を立て、一人ひとり意見を出し合いながら日々練習をしていく中で、演奏スキルはもちろんのこと、部員の結束力も向上してきたと思います。

新体制になり初の発表会でもあり、こうした発表の場に立てることがとても嬉しかったです。次の発表に向けて、よりよい演奏にするためにこれからも部員全員で練習を頑張っていきます。



11月の予定 4日(水)防災訓練 11日(水)生徒総会 19日(木)考査日割発表 26日(木)~12月1日(火)後期中間考査